

京都大学

大学院人間・環境学研究科

令和9年度第1回

修士課程学生募集要項

令和8年4月

京都大学大学院人間・環境学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-2951・2952

令和 9 年度 第 1 回
京都大学大学院人間・環境学研究科
修士課程学生募集要項

本研究科の修士課程は、大学院設置基準にいう博士課程の前期 2 年の課程である。

大学院人間・環境学研究科の目的

人間・環境学研究科は、環境、自然、人間、文明、文化を対象とする幅広い学問分野の越境を通して、人間と環境のあり方についての根源的な理解を深めるとともに、近い将来だけではなく遠い未来をも見据えた先駆的研究の推進、教育研究における国際連携の強化、自然科学・人文科学・社会科学の垣根を越えた総合的な産学官連携に資する研究と教育によって、人間及び環境の問題に対して広い視野と高度な知識、高い倫理性と強い責任感をもって取り組むことのできる研究者、指導者、実務者を養成することを目的としています。

1. 募集人員

人間・環境学専攻 123名

2. 出願資格—出願時において、次のいずれかの資格を有する者

- (1) 大学又は専門職大学を卒業した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 9 年 3 月 31 日までにそれに該当する見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下この項において同じ。）の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 9 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第 5 号)及び令和 9 年 3 月 31 日までにそれに該当する見込みの者
- (9) 令和 9 年 3 月 31 日で大学又は専門職大学に 3 年以上在学したことになる者(学校教育法第 102 条第 2 項の規定により、これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、所定の単位(専門科目 56 単位以上を含め、計 112 単位を下限とする。)を優れた成績をもって修得し得ると本研究科において認める者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学又は専門職大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの

【注 1】 出願資格(9)・(10)により出願を希望する者は、出願に先立ち、出願資格の審査を行うので、申請に必要な書類を令和 8 年 6 月 5 日(金)までに本研究科大学院教務掛へ請求・入手し、関係する証明書を添えて大学院教務掛へ書留便で郵送すること。
(令和 8 年 6 月 12 日(金)午後 5 時(必着))

【注 2】 外国の大学を卒業(見込みも含む)した者は本研究科が定める出願登録期間前に、下記の AAO(Admissions Assistance Office、以下「AAO」)において出願資格の照会をすること。令和 8 年 6 月 26 日(金)までに照会手続が完了していない場合は、出願することができない。また、出願登録の際に、AAO からの結果通知メール件名欄に記載されている ID 番号を、「京都大学 WEB 出願システム」上で登録すること。

AAO についての HP

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/study1/graduate/graduateinfo/ku-aa0>

3. 出願手続

出願手続は、下記4. 出願登録期間中に「京都大学 WEB 出願システム」上で出願登録及び以下(1)～(4)の書類アップロード、入学検定料納入をすることにより完了する。窓口での受付は行わない。

「京都大学 WEB 出願システム」には以下の間人・環境学研究科 Web サイトからアクセスすること。なお、出願書類に不備があれば受理しない場合がある。

【人間・環境学研究科 Web サイト】

https://www.h.kyoto-u.ac.jp/entrance_exam/gr/application/

(1) 顔写真データ	<p>上半身脱帽正面向きで、出願前 3 か月以内に単身で撮影したもの（ファイルの拡張子は jpg または jpeg）。背景は無地で、顔全体がはっきりと見えるもの。写真は加工しないこと。また人物を特定しにくい、顔の写りが小さすぎる、顔が中央に位置していないなど、不適格な写真は受け付けない。</p>
(2) 卒業(見込)証明書及び成績証明書	<p>出身大学学長又は学部長が作成したもの（大学学部編入した者は、編入前の大学の成績証明書もアップロード）。 *入学手続時に原本確認を行うため、必ず原紙を保管しておくこと。</p>
(3) TOEFL/TOEIC スコア	<p>外国語試験をB方式とする講座の教員を志望する者は、対象となる TOEFL もしくは TOEIC のスコア（筆答試験日の 2 年前以降に受験したものに限り。但し経過措置として令和 6 年 4 月 1 日から令和 6 年 9 月 8 日までに受験したものを提出する場合、出願に先立って大学院教務掛に個別相談すること）を以下によりアップロードすること。</p> <p>【TOEFL スコア提出】 TOEFL を受験した者は ETS (Educational Testing Service) から指定コード「9501」(Kyoto University AAO)を選択し本学にスコアの直送を手配するとともに、受験者用控えスコアレポート「Test Taker Score Report」(オンラインで出力したもので可)をアップロードすること。</p> <p>【TOEIC スコア提出】 TOEIC を受験した者は「TOEIC デジタル公式認定証」をアップロードすること。 (日本国外で受験したことにより「TOEIC デジタル公式認定証」が無い場合は「Official Score Certificate」(インターネット経由で出力したものの不可)をアップロードし、その原紙を出願登録期間内に必着となるよう郵送すること。) ※TOEFL/TOEIC スコアについて、不正が判明した場合は失格とし、入学後であっても、過去に遡って合格を取り消すことがある。</p>
(4) その他の添付書類 ① 住民票、在留カード又はパスポートのいずれか ② 学位記又は学位授与証明書	<p>① 外国人留学生で日本に在留している者は市区町村長の発行する住民票又は在留カードの表・裏両面（住民票、在留カードは在留資格、在留期間が記載されたもの）、海外在住の者はパスポート（顔写真の貼付されたページ）</p> <p>② 上記2. 出願資格(2)による学士の学位を授与された者は学位記又は学位授与証明書、学位授与見込みの者は当該「修了見込証明書」及び「学士の学位授与申請(予定)証明書」(様式随意：学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの)</p>

【入学検定料の納入方法について】

「京都大学 WEB 出願システム」上で画面の指示に従って、入学検定料の納入方法を選択、支払いすること。

納入方法として「クレジットカード」、「コンビニ決済」、「銀行決済（ペイジー決済）」のいずれかを選択できる。

※出願登録の際に必要な料金は以下のとおり。

- ・入学検定料（30,000 円）

以上の料金の他に決済手数料が必要となる（最終的な料金は Web 出願システム画面で確認すること）。

※国費外国人留学生として入学を希望する場合も入学検定料を納入すること。なお文部科学省において国費外国人留学生として採用が決定し、本学力審査に合格のうえ、入学する場合は入学検定料を返還する。

※入学検定料を振り込んだが出願登録しなかった場合、または、誤って二重に振り込んだ場合は、本募集要項表紙掲記の大学院教務掛にその旨を申し出ること。

※平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災ならびに平成 28 年 4 月に発生した熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、平成 30 年 9 月に発生した北海道胆振東部地震、令和元年 10 月に発生した台風 19 号、令和 2 年 7 月豪雨、令和 6 年能登半島地震による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがある。詳しくは 6 月 5 日（金）までに、本研究科大学院教務掛まで問い合わせること。

※入学検定料納入後は、登録内容の変更ができないので、注意すること。

4. 出願登録期間

令和8年7月10日(金)から令和8年7月15日(水)午後5時まで(厳守)。

受験票は令和8年8月21日(金)以降に「京都大学 WEB 出願システム」から出力可能となるため、必ずカラー印刷して試験当日に持参すること。また、受験に関する連絡事項（口述試験の実施時間等を含む）も同時に「京都大学 WEB 出願システム」で内容を通知する。

5. 選抜試験実施方法

選抜試験は外国語試験、専門試験および口述試験により実施する。専門試験および口述試験の実施方法は共通であるが、外国語試験は下記の表の通り A・B の 2 方式に分けて実施する。第一志望教員の所属する講座のとる方式に従うこと。

A方式		B方式	
試験第1日目に第1外国語、第2外国語の筆答試験を課す。		筆答試験日の2年前以降に受験した TOEFL/TOEIC のスコア提出をもって外国語試験に替える。(詳細は3. 出願手続(3)及び欄外の説明を参照のこと)	
02.人間・社会・思想講座	03.芸術文化講座	01.数理・情報科学講座	04.認知・行動・健康科学講座
05.言語科学講座	06.東アジア文明講座	07.共生世界講座	09.物質科学講座
08.文化・地域環境講座		10.地球・生命環境講座	

B方式の外国語試験は TOEFL もしくは TOEIC のスコアで代用する。対象となる以下の TOEFL もしくは TOEIC のスコアを出願登録時にアップロードすること。

TOEFLは TOEFL-iBT(Home Editon も可)のスコア（当該試験日のスコア）を有効とし、My Best™スコア及び TOEFL-ITP のスコアは認めない。

また、TOEIC については TOEIC L&R 公開テストのスコアのみを有効とし、TOEIC Bridge や TOEIC S&W のスコアは認めない。また、団体特別受験制度（IP テスト）におけるスコアも認めない。

なお、TOEFL-iBT と TOEIC のスコア換算には下記の換算式及び「TOEFL®Internet-based Test Score Comparison Tables」の換算表を使用する。

$$\text{TOEIC スコア} \times 0.348 + 296 = \text{TOEFL-PBT スコア}$$

6. 試験日程等

試験場:京都大学吉田南構内（詳細は受験票送付時に案内する）

・外国語科目試験(A方式)

令和8年9月9日(水)	
外国語 (筆答試験) 午前9時 ～11時 (注) 1言語につき1冊の語学辞書(ただし、電子辞書を除く)の使用を許可する。	<受験生一般> 英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・イタリア語・中国語・スペイン語・アラビア語・朝鮮語のうちから別表1に記載する第1志望教員の指示に従い第1外国語と第2外国語を選択すること。 第1外国語、第2外国語に同一外国語を選択できないが、別表1の「英語併願」欄に「○」のある教員を第1志望教員とする者は、第1外国語に英語を選択する場合、第2外国語として第2外国語用の英語問題を選ぶことができる。 外国語は出願登録時に選択し、出願後の変更は認めない。
	<外国人留学生> ※在留資格が「永住者」の者を除く 第1外国語：日本語 A（より高度な内容）または日本語 B（一般的な内容） 第2外国語：前記9言語のうちから選択 (問題の選択については、別表1に記載する第1志望教員の指示に従うこと。)

・専門科目試験

令和8年9月9日(水)	
専門科目 (筆答試験) 午後0時半 ～3時	本研究科において勉学を希望する専門分野(別表1に記載する第1志望教員の指示する専門科目)についての学力を問う。 なお、専門分野に関係した外国語の問題を加えることがある。 詳細は別表2「専門科目出題説明一覧」を参照のこと。 専門分野は出願登録時に選択し、出願後の変更は認めない。

試験科目別配点

科	目	配点
外国語(A方式)	第1外国語	80
	第2外国語	20
外国語(B方式)	TOEFL/TOEIC	*100
専門科目(筆答試験)		300
合計		400

* 換算の目安は前頁に記載の通りとする。

・口述試験

令和8年9月10日(木)	
午前9時～ (所要約25分)	本研究科において勉学を希望する専門分野についての学力等を口頭で問う(専門分野に関係した外国語についての質問を加えることがある)。 なお、個別の受験者の面接時間と会場は令和8年8月21日(金)以降に「京都大学WEB出願システム」で通知する。

※前日の専門科目試験(筆答試験)を受験しなかった者については口述試験を行わない。

・予備日(令和8年9月11日(金))

暴風警報の発令等により試験実施が困難な場合に、試験の実施日程を1日ずつ繰り下げる場合がある。
その場合の予備日を上記の日とする。試験日を変更する場合は、試験予定日の朝までに人間・環境学研究科ホームページ(<https://www.h.kyoto-u.ac.jp>)及び人間・環境学研究科掲示板にて告知するので、必ず確認すること。

7. 合格者発表

令和8年9月18日(金)午後1時頃、「京都大学WEB出願システム」上で発表する。(電話等による結果の問合せには応じない。)合格者には9月25日(金)頃に合格通知書を簡易書留にて発送する。

「京都大学WEB出願システム」では合否のみ発表するので、各自の合格した講座・担当教員については合格通知書により確認すること。

8. 入学手続等

入学科 282,000円 *入学時に改定されることがある。

授業料 前期分 267,900円(年額535,800円) *入学時、在学時に改定されることがある。

入学手続場所・入学手続日・入学手続書類等については、令和9年2月下旬に案内を送付する。

9. 3年次修了合格者

上記2. 出願資格(9)に該当する者については、合格者発表に際し、これを仮合格者とし在学中の成績が所定の要件を満たしていることを確認したのち、正式の合格者とする。そうでない場合は、不合格とする。

成績確認に必要な書類は、令和9年3月頃の入学手続き時に提出すること。

10. 国費留学生

本研究科を受験しようとする外国人留学生で、国費留学生(文部科学省奨学金受給者)は、入学願書提出に先立ち、本研究科において勉学を希望する専門分野の担当教員に申し出て相談すること。

11. 社会人入学

社会人で、大学院設置基準第14条特例(社会人学生の所属先における勤務条件、通学に要する時間等を考慮し、授業時間は、通常の授業時間帯及び通常の授業時間帯以外の特定の時間又は時期に設ける)による教育の実施を希望する者は、入学願書提出に先立ち、本研究科において勉学を希望する専門分野の担当教員に申し出て相談すること。

12. 注意事項

(1) 出願に関する注意

- ア. 別記(10. 国費留学生、11. 社会人入学、別表2「専門科目出題説明一覧」における「博物館文化財学」「現代世界論」「歴史社会論」受験者)した以外の受験希望者についても、出願に先立って志望する教員との面談を希望する者は、研究科のホームページに公開されている教員のメールアドレス等に連絡すること。
- イ. 出願登録手続後は、いかなる理由があっても登録内容の書き換えを認めない。また、入学検定料の払い戻しはしない。

(2) 受験に関する注意

- ア. 試験に関する注意事項等については、令和8年8月21日以降に「京都大学 WEB 出願システム」で通知する。
- イ. 試験の解答は日本語で記述すること（試験問題中に解答言語が別途指定されている場合を除く）。
- ウ. 語学辞書の使用許可については、下記のとおりとする。
- a) 外国語試験においては、1言語につき1冊の語学辞書（ただし、電子辞書は除く。）の使用を許可する。
 - b) 専門試験においては、辞書の使用を許可しない。

(3) 入学手続に関する注意

- ア. 出願登録時にアップロードした卒業証明書及び成績証明書は入学手続時に必ず原紙を提出すること。アップロードしたものと異なる書類を提出した場合、入学を認めないことがある。また出願登録時に大学・大学院（研究生等を含む。）に在学中の者は、所属長の発行する退学証明書（様式随意。退学の日付は、令和9年3月31日以前であること。）又は卒業証明書等を入学手続時に提出すること。
- イ. 官公庁・会社等に在職のまま入学する者は、所属長の発行する入学承諾書(様式随意)を入学手続時に提出すること。
- ウ. 出願時に、2. 出願資格(2)に該当する専攻科又は課程に在学の者は、所属長の発行する修了証明書及び学位授与機構の発行する学位記の写し又は学位授与証明書を入学手続時に提出すること。
- (4) 障害等があり受験上若しくは修学にあたって配慮を必要とする者は、令和8年6月5日（金）までに、本研究科大学院教務掛へ申し出ること。
- (5) 出願書類の内容に虚偽事項が発見された場合は、合格あるいは入学後であってもそれを取り消す場合がある。
- (6) 出願及び受験にあたって、本募集要項公開以降に新たに連絡事項が生じた場合、人間・環境学研究科ホームページ (<https://www.h.kyoto-u.ac.jp>) にて告知する場合があるので、合格発表日まで定期的に確認すること。

13. 個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、入学試験の実施および入学手続き等のため、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱う。

令和8年4月

京都大学大学院人間・環境学研究科
110jinkan_jimu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

令和9年度第1回 修士課程入学試験
第1志望教員が指示する受験科目等一覧

(1/5)

講座番号	講座名称	第1志望教員氏名	外国語科目					専門科目	
			方式	受験生一般			外国人留学生		
				第1外国語	第2外国語	英語併願	第1外国語		第2外国語
01	教理・情報科学講座	足立 匡義	B方式	-	-	-	-	-	数理科学
		上木 直昌		-	-	-	-	-	
		木坂 正史		-	-	-	-	-	
		角 大輝		-	-	-	-	-	
		林 雅行		-	-	-	-	-	
		日置 尋久		-	-	-	-	-	
		DE BRECHT, Matthew		-	-	-	-	-	情報科学
		THIES, Holger		-	-	-	-	-	
		丸山 善宏		-	-	-	-	-	
02	人間・社会・思想講座	青山 拓央	A方式	9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	哲学・思想
		安部 浩		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		戸田 剛文		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		小林 哲也		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		柴田 悠		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	社会行動論
		永田 素彦		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		朴 沙羅		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		石岡 学		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	人間形成論
		大倉 得史		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		倉石 一郎		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		TAJAN, Nicolas Pierre		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	

【留意事項】(次頁以降同様)

- ※「9言語」とは英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・イタリア語・中国語・スペイン語・アラビア語・朝鮮語を指す
 ※「英語併願」欄に「○」のある教員を第1志望として第1外国語に英語を選択する場合、第2外国語に第2外国語用の英語問題を選択することができる。これ以外の場合において第1外国語、第2外国語に同一科目を選択することはできない。

第1志望教員が指示する受験科目等一覧

講座番号	講座名称	第1志望教員氏名	外国語科目					専門科目	
			方式	受験生一般			外国人留学生		
				第1外国語	第2外国語	英語併願	第1外国語		第2外国語
03	芸術文化講座	池田 寛子	A方式	9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	世界文学
		勝又 直也		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		小島 基洋		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		菅 利恵		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
		吉田 恭子		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		合田 典世		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
		霜田 洋祐		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	演劇学・映画学
		須藤 秀平		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		中村 仁紀		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
		木下 千花		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		栞山 智成		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		中筋 朋		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	芸術学・音楽学
		仁井田 千絵		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		武田 宙也		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		上田 泰史		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
田口 かおり	9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択				
04	認知・行動・健康科学講座	久代 恵介	B方式	-	-	-	-	-	認知・行動・健康科学
		神崎 素樹		-	-	-	-	-	
		小村 豊		-	-	-	-	-	
		月浦 崇		-	-	-	-	-	
		船曳 康子		-	-	-	-	-	
		内田 由紀子		-	-	-	-	-	
		江川 達郎		-	-	-	-	-	
		萩生 翔大		-	-	-	-	-	
		藤田 義人		-	-	-	-	-	
上田 祥行	-	-	-	-	-				

令和9年度第1回 修士課程入学試験
第1志望教員が指示する受験科目等一覧

(3/5)

講座番号	講座名称	第1志望教員氏名	外国語科目					専門科目	
			方式	受験生一般			外国人留学生		
				第1外国語	第2外国語	英語併願	第1外国語		第2外国語
05	言語科学講座	谷口 一美	A方式	9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	言語情報科学
		守田 貴弘		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		Ginsburg Jason		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		横森 大輔		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		伊藤 克将		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	言語比較論
		西脇 麻衣子		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
		堀口 大樹		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
		柿原 武史		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	外国語教育学
		David Dalsky		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
		塚原 信行		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		柳瀬 陽介		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
		中森 誉之		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		PETERSON, Mark		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		和泉 絵美		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語(母語以外)から選択	
		金丸 敏幸		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択	
笹尾 洋介	9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 A	9言語から選択				
06	東アジア文明講座	佐野 宏	A方式	9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	東アジア文学・言語論
		長谷川 千尋		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		松江 崇		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		津守 陽		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		二宮 美那子		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		太田 出		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	東アジア歴史・思想論
		小野寺 史郎		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		熊谷 隆之		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		吉江 崇		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		郭 旻錫		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		福谷 彬		9言語から選択	9言語から選択	-	日本語 B	9言語から選択	
		大原 嘉豊		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		尾野 善裕		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	博物館文化財学
		上杉 智英		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
		永島 明子		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択	
	9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 A	9言語から選択				

第1志望教員が指示する受験科目等一覧

講座番号	講座名称	第1志望教員氏名	外国語科目					専門科目	
			方式	受験生一般			外国人留学生		
				第1外国語	第2外国語	英語併願	第1外国語		第2外国語
07	共生世界講座	齋藤 嘉臣	B方式	-	-	-	-	-	現代世界論
		大黒 弘慈		-	-	-	-	-	
		見平 典		-	-	-	-	-	
		菊池 亨輔		-	-	-	-	-	
		柴山 桂太		-	-	-	-	-	歴史社会論
		縄田 浩志		-	-	-	-	-	
		徳永 悠		-	-	-	-	-	
		福元 健之		-	-	-	-	-	
		三代川 寛子		-	-	-	-	-	共生社会論
		小畑 史子		-	-	-	-	-	
佐野 亘	-	-	-	-	-				
08	文化・地域環境講座	岩谷 彩子	A方式	9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	文化人類学
		風間 計博		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		石井 美保		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		DE ANTONI, Andrea		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		山村 亜希		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	地域空間論
		久木元 美琴		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		中嶋 節子		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	環境構成論
		前田 昌弘		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		神野 恵		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	文化遺産学
		清野 孝之		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		馬場 基		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		山崎 健		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
		脇谷 草一郎		9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語	
	9言語から選択	9言語から選択	○	日本語 B	英語				

第1志望教員が指示する受験科目等一覧

講座番号	講座名称	第1志望 教員氏名	方式	外国語科目					専門科目
				受験生一般			外国人留学生		
				第1外国語	第2外国語	英語併願	第1外国語	第2外国語	
09	物質科学講座	津江 広人	B 方式	-	-	-	-	-	物理学、化学・ 物質科学、生物 学の中から一つ
		藤田 健一		-	-	-	-	-	
		廣戸 聡		-	-	-	-	-	
		木下 俊哉		-	-	-	-	-	物理学
		高木 紀明		-	-	-	-	-	
		藤原 直樹		-	-	-	-	-	
		森成 隆夫		-	-	-	-	-	
		吉田 鉄平		-	-	-	-	-	
		舟橋 春彦		-	-	-	-	-	
		田部 勢津久		-	-	-	-	-	物理学、化学・ 物質科学の中か ら一つ
		吉田 寿雄		-	-	-	-	-	
		中村 敏浩		-	-	-	-	-	
10	地球・ 生命環境講座	宮下 英明	B 方式	-	-	-	-	-	物理学、化学・ 物質科学、生物 学の中から一つ
		土屋 徹		-	-	-	-	-	
		角山 雄一		-	-	-	-	-	
		市岡 孝朗		-	-	-	-	-	生物学
		西川 完途		-	-	-	-	-	
		石村 豊穂		-	-	-	-	-	物理学、化学・ 物質科学、生物 学、地球科学の 中から一つ
		小木曾 哲		-	-	-	-	-	
		加藤 護		-	-	-	-	-	

専門科目出題説明一覧

(1/2)

講座番号	講座名称	科目名	出題内容についての示唆
01	数理・情報科学講座	数理科学	線型代数学、解析学(微分積分学、関数論、フーリエ解析、力学系理論、確率論、微分方程式、関数解析)の知識と理解力を問う。
		情報科学	情報科学全般の基礎的知識と計算機科学・人工知能・データサイエンス等の研究に必要な思考力を問う。 後者は、プログラミング、数理論理学、言語理論、計算理論、符号理論、アルゴリズムとデータ構造、機械学習等の分野および、これらに付随する数学の基本的な素養を対象とする。
02	人間・社会・思想講座	哲学・思想	以下のなかから一つを選択する。ただし、哲学・思想の基礎知識を問う共通問題を含む。 a. 自己存在論：存在論・現象学・解釈学を中心に、哲学の知識と思考力を問う問題。 b. 認識人間学：分析哲学・科学哲学・認識論を中心に、哲学の知識と思考力を問う問題。 c. 哲学・文化史：哲学史を中心に、それと関係する科学史・文化史などに関する知識と思考力を問う問題。 d. 文明構造論：近現代のドイツ文学、精神史についての基礎理解と問題関心を問う。
		社会行動論	以下の論述形式の問題の中から一つを選択する。 a. 社会学 b. グループ・ダイナミックス、社会心理学
		人間形成論	人間形成の諸問題に関わって、精神分析学・精神病理学、発達心理学、教育社会学、教育史から出題した問題の一つを選択し解答する。なお、精神分析学・精神病理学は外国語(英・独・仏)を問う問題(選択式)を含む。
03	芸術文化講座	世界文学	以下の中から出題された問題の一つを選択して回答する。 a. 英語文学：文学史、およびその背景についての基本的知識と、読解力、論述力を問う。 b. ドイツ文学・文学社会学：歴史社会的な観点から、文学や文化について考察する力(語学力を含む)を問う。外国語は英語とドイツ語から選択する。ドイツ語圏に関して研究する者はドイツ語を選択すること。 c. イタリア文学：イタリアの文学、言語、および、その歴史・文化的背景についての基本的知識と理解を問う。外国語の一つはイタリア語を選択すること。 d. ヘブライ文学：ヘブライ語で書かれたヘブライ文学を中心に、ユダヤ諸語で書かれたユダヤ文学、および周辺地域の文学との比較に関する知識と理解力を問う。
		演劇学・映画学	以下の中から出題された問題の一つを選択して回答する。 a. 映画学：映画メディア研究に関する基礎知識、読解力、思考力を問う。 b. フランス文学・演劇：おもにフランスにおける文学・演劇およびその理論に関する知識と論述する力を問う。 c. 英米演劇：英米演劇に関する知識と論述する力を問う。
		芸術学・音楽学	以下の中から出題された問題の一つを選択して回答する。 a. 芸術学：西洋および日本の美学・芸術学・美術史についての知識を問う。 b. 音楽学：西洋音楽史(音楽美学を含む)・音楽学についての知識と思考力を問う。
04	認知・行動・健康科学講座	認知・行動・健康科学	認知・行動・健康科学講座の受験生は、専門試験科目として「認知・行動・健康科学」を受験すること(これ以外の科目の受験は認めない)。本試験科目では、「基礎」と「発展」の2つの大問を設定し、受験生は各大問に含まれる小問を1問ずつ選択して解答する。 「基礎」の設問では、認知・行動・健康科学講座での研究に関連する基礎的な問題が複数問出題され、受験生はその中から小問1つを自由に選択し、解答する。選択する小問は必ずしも受験生の希望する研究室の専門と同じでなくとも良い。 「発展」の設問では、認知・行動・健康科学講座での研究に関連する発展的な問題が複数問出題され、受験生はその中から小問1つを選択し、解答する。希望する研究室の専門に関連する小問を選択することが望ましい。 本試験科目で出題される内容には、「基礎」・「発展」ともに、神経科学(認知神経科学・神経生理学)、心理学(認知心理学・社会心理学・文化心理学)、医学(心の発達と精神医学・予防医学・健康科学)、運動科学(運動制御・運動学習・感覚と運動・骨格筋の生理生化学・神経筋の可塑性)などが含まれる。

専門科目出題説明一覧

(2/2)

講座番号	講座名称	科目名	出題内容についての示唆
05	言語科学講座	言語情報科学	認知言語学・生成文法・機能的類型論・相互行為言語学などの主要な言語科学理論と関連領域について、主要概念に関する基礎知識および言語事例の理論的な分析力を選択問題により問う。英語問題に加え、選択でフランス語問題を含めることがある。
		言語比較論	諸言語を比較・対照し、分析・記述するために必要な基礎的知識と応用力を問う。
		外国語教育学	以下の中から一つを選択する。 a.外国語教育論(応用言語学に関する知識と理解力を問う) b.言語教育研究開発論(言語教育学、社会言語学に関する知識と理解力を問う)
06	東アジア文明講座	東アジア文学・言語論	以下の中から一つを選択する。 a.日本語学・日本古典文学・日本近代文学に関する専門的知見、および文献解読の能力を問う。 b.中国語学・中国古典文学・中国語圏近現代文学に関する専門的知見、および文献解読の能力を問う。
		東アジア歴史・思想論	以下の中から志望する教員の研究内容に最も近い分野の専門的知識と理解力を問う。 a.古代から中世に至る日本の歴史に関する専門的知識と理解力を問う。 b.中国近世史に関する専門知識と理解力を問う。 c.中国近代史に関する専門知識と理解力を問う。 d.古代から近世に至る中国思想史に関する専門的知識と理解力を問う。 e.日本・中華圏・朝鮮半島を含めた東アジアの思想文化に関する専門的知識と理解力を問う。
		博物館文化財学	日本を中心とするアジアの美術・工芸・考古・文化財保存科学に関する専門知識を問う。受験者は事前に指導を希望する教員と連絡を取ること。
07	共生世界講座	現代世界論	以下の中から志望する教員の研究内容に最も近い分野の専門的知識と理解力を問う。受験者は事前に指導を希望する教員と連絡を取ること。 a.経済理論ことにマルクス経済学、および経済思想・社会思想に関する知識と理解力を問う。 b.現代の政治・経済に関わる諸問題についての知識、およびグローバル化の歴史と理論への理解力を問う。 c.憲法・司法政治に関する理解を問う。比較憲法・比較司法政治(主にアメリカ)に関する理解を問うこともある。 d.国際政治に関する概念や歴史に関する理解を問う。 e.近現代の法哲学・法思想に関する知識と基礎的な理解を問う。
		歴史社会論	歴史学および人類学に関する知識と理解力を問う。受験者は事前に指導を希望する教員と連絡を取ること。
		共生社会論	公共政策学、環境経済学および社会法学についての理解力を問う。
08	文化・地域環境講座	文化人類学	人類学の理論と民族誌的知識ならびに現代的課題について文化人類学的、社会人類学的視点からの理解を問う。
		地域空間論	人文地理学および地理学の基礎知識と、その応用力を問う。
		環境構成論	建築学・都市計画学・図形科学に関する基礎知識と理解力を問う。
		文化遺産学	以下の中から志望する教員の研究内容に最も近い分野の専門的知識と理解力を問う。 a.古代の都城ならびに考古遺物の研究法に関する専門的知識を問う。 b.保存科学に関する専門的知識を問う。 c.史料(出土文字資料を中心とする)に関する専門的知識を問う。 d.環境考古学に関する専門的知識を問う。

【理科科目】

09:物質科学講座	物理学	力学・電磁気学・熱力学・量子力学・統計力学などから、物理学の基礎学力を問う。
	化学・物質科学	物理化学、無機・分析化学、有機化学など、化学・物質科学の基礎学力を問う5題の問題の中から4題を選択して解答する。
10:地球・生命環境講座	生物学	植物学、動物学、系統分類学、生態学、微生物学、生化学、分子生物学など、生物学の基礎的な知識に関する問題の中から、少数の問題を選択して解答する(英語にて生物学の知識を問う場合もある)。
	地球科学	地質学・地球物理学およびそれらの周辺分野に関する基礎的知識とその考察力/応用力を問う。